

# 若年性認知症とは 65歳未満で発症した 認知症のことです。

認知症は高齢者に多い病気ですが、若い年齢で発症することもあります。

## ○若年性認知症の症状

認知症になると、判断力が低下したり、手順を踏んだ作業をすることが難しくなったり、今いる場所や時間がわからなくなるなど生活のしづらさを感じるようになります。



## ○発見が遅れることも

若年性認知症は、患者数が少なく本人や家族も気づきにくいことから、発見が遅れがちなことに加え、異変を感じて医療を受診しても、診断に時間がかかることがあります。

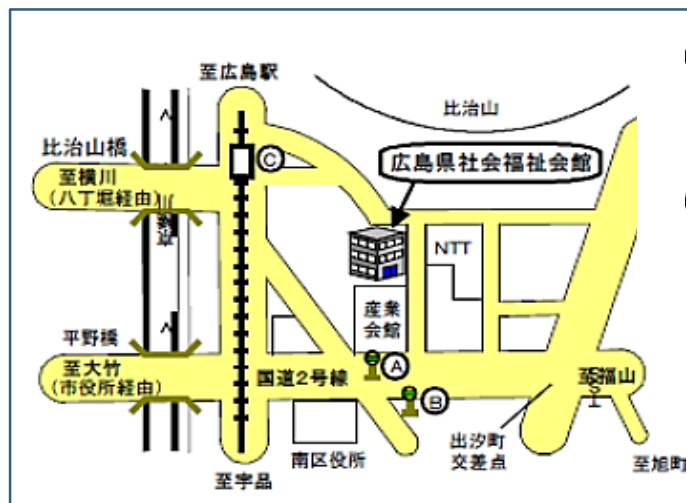
## ○早めの対応が必要

早い段階で相談することで、認知症の進行を遅らせるための治療にも早期に着手でき、医療、福祉、就労などについて、より多くの支援が受けやすくなります。



広島県若年性認知症施策総合推進事業

## 若年性認知症の相談



- ①バス停『皆実町1丁目』(産業会館前)下車  
[広島バス]横川駅～大学病院(23番線)  
広島駅～旭町(26番線)  
[広電バス]己斐～大学病院(10番線)
- ②バス停『皆実町1丁目』(産業会館前)下車  
[広島バス]横川駅～仁保車庫(7番線)
- ③電停『比治山橋』下車  
広島駅～宇品(比治山下経由5番線)

〒732-0816

広島市南区比治山本町12-2

広島県社会福祉会館 4階

公益社団法人 広島県社会福祉士会

本事業は、公益社団法人広島県社会福祉士会が  
広島県の委託を受け実施しています。

若年性認知症で  
お悩みの方へ

若年性認知症  
コーディネーター

が相談をお受けしています。

広島県

# 若年性認知症支援コーディネーターは……

必要に応じて各関係機関と連携しながら相談・支援を行います。

## 医療・福祉 関係機関

主治医と連携し日常生活の支援の方法について一緒に考えます。

## 金銭管理等

財産管理や福祉サービス等の手続きの相談に応じます。

## 就労支援

職場との調整やご本人の状況に合わせて就労について一緒に考えます。

## 社会保障 (経済的な援助)

医療費助成や障害年金など各種社会保障の情報提供および手続きを支援します。

## サービス利用

地域で利用できるサービス(介護保険サービス、障害福祉サービス)の情報提供、利用の手続きについて助言します。



広島県若年性認知症サポートルーム  
(若年性認知症相談窓口)

☎ 082(298)1034

電話相談 月～金 9:00～17:00 (祝日・年末年始を除く)  
面接相談も行っています。まずはお電話ください。

〒732-0816

広島市南区比治山本町12-2 広島県社会福祉会館内 4階